

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2023 年 第 33 週（8 月 14 日～8 月 20 日）

## ＜全数把握対象疾患の患者情報＞

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 細菌性赤痢	1 人 病原体 <i>S. flexneri</i> 推定感染地域 不明
腸管出血性大腸菌感染症	6 人 類型 患者 4 人、 無症状病原体保有者 2 人 血清型 O157 3 人、O111 1 人、 O115 1 人、O121 1 人
腸チフス	1 人 推定感染地域 国内
四類感染症 オウム病	1 人
レジオネラ症	3 人 病型 肺炎型 3 人
五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2 人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp. 2 人
急性脳炎	1 人 病原体 不明
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
梅毒	2 人 病型 早期顕症 I 期 1 人、 無症状病原体保有者 1 人
播種性クリプトコックス症	1 人
百日咳	4 人 年齢階級 3 歳 1 人、20 歳代 2 人、 30 歳代 1 人

## ＜新型コロナウイルス感染症発生状況＞

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(15.64→19.77: 図 1-1, 2)は、前週と比較し大きく増加し、27 週以降増加傾向にある。保健所別では、幸手(29.57→43.54)、南部(25.50→38.71)、秩父(9.20→22.60)保健所管内で大きく増加した。

## ＜定点把握対象疾患の患者情報＞

ヘルパンギーナ(1.53→0.92: 図 2)の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したが、保健所別では、川口市(4.50)保健所管内からの報告が多い。RS ウイルス感染症(0.63→0.57: 図 3)の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したが、保健所別では、南部(3.25)、幸手(2.75)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1 歳以下の報告が多く、69%を占めた。咽頭結膜熱(0.54→0.64: 図 4)の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、やや高い水準である。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 1 人、流行性角結膜炎 11 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、インフルエンザ(入院) 3 人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第33週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

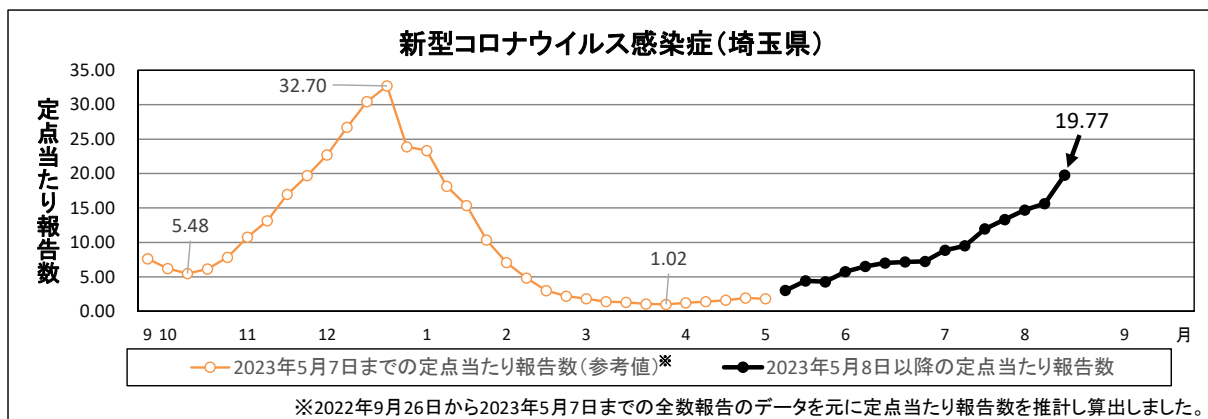
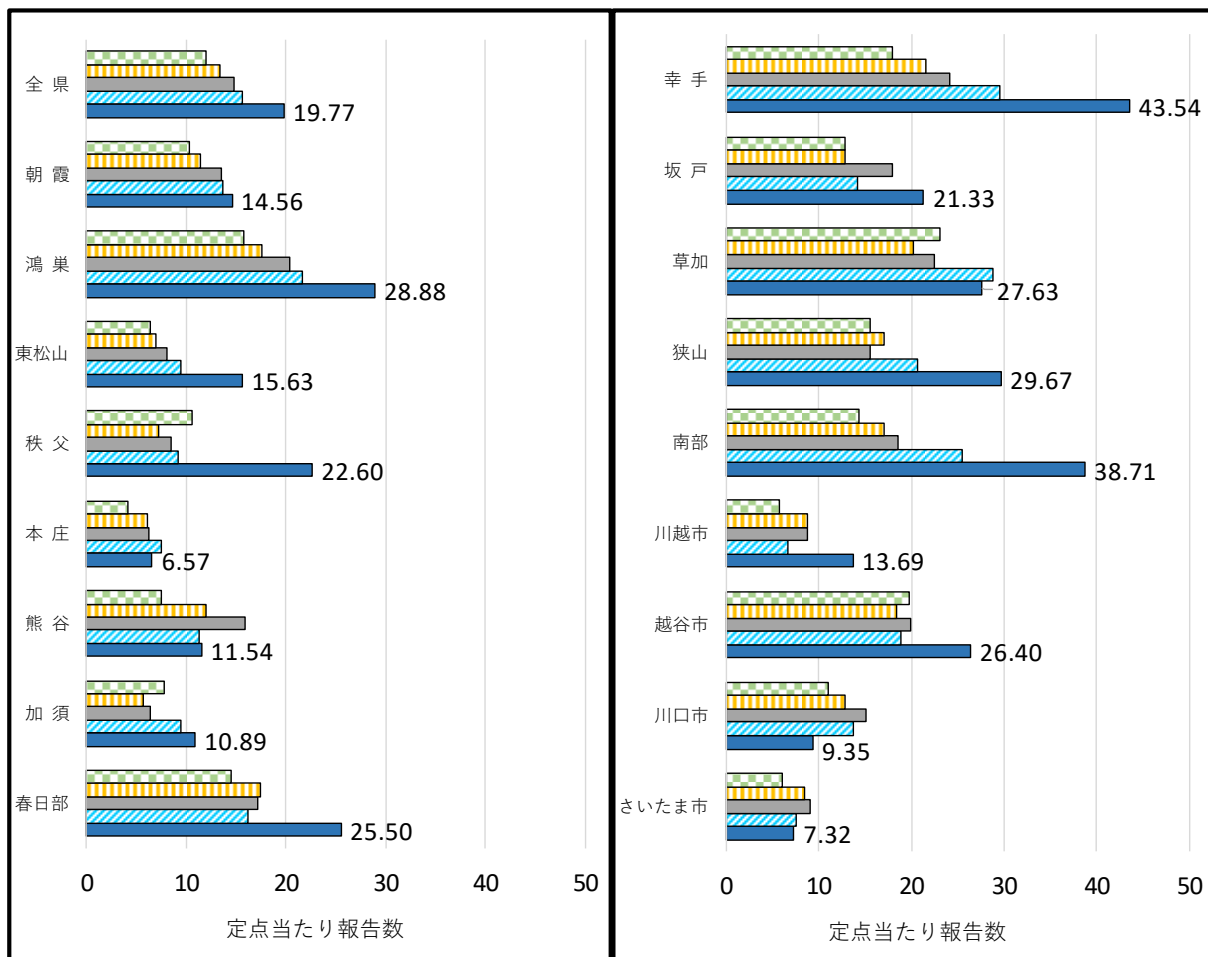


図1-2 新型コロナウイルス感染症の保健所別定点当たり報告数の推移（第29週～第33週）



■ 29週 ■ 30週 ■ 31週 ■ 32週 ■ 33週

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 ヘルパンギーナの定点当たり報告数の推移

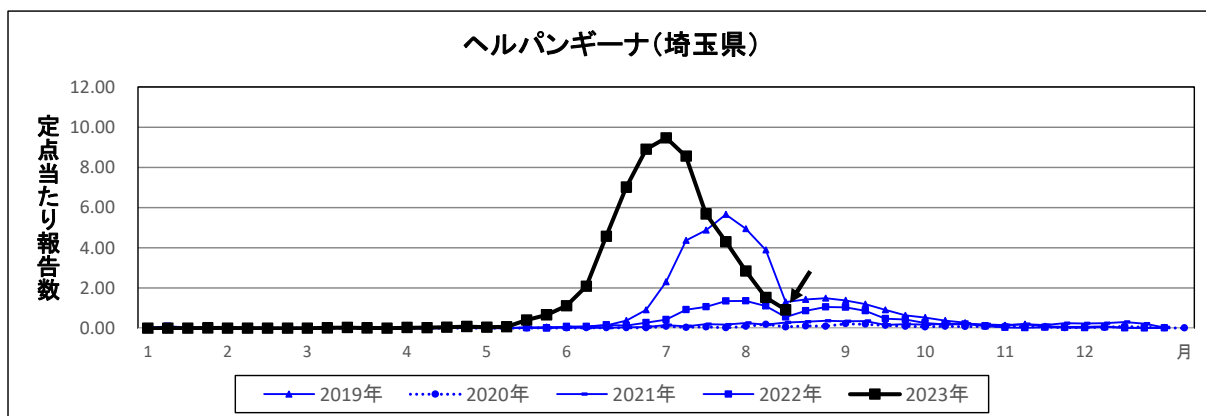


図3 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

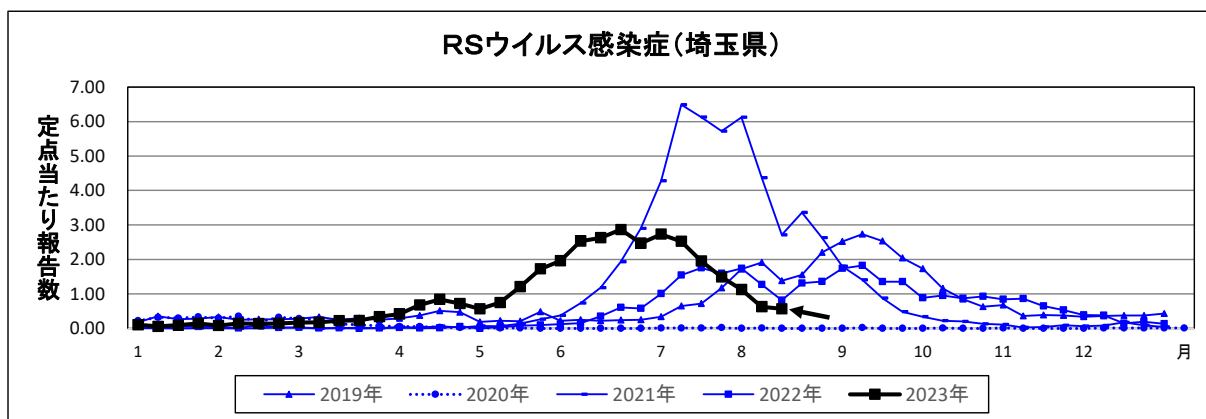
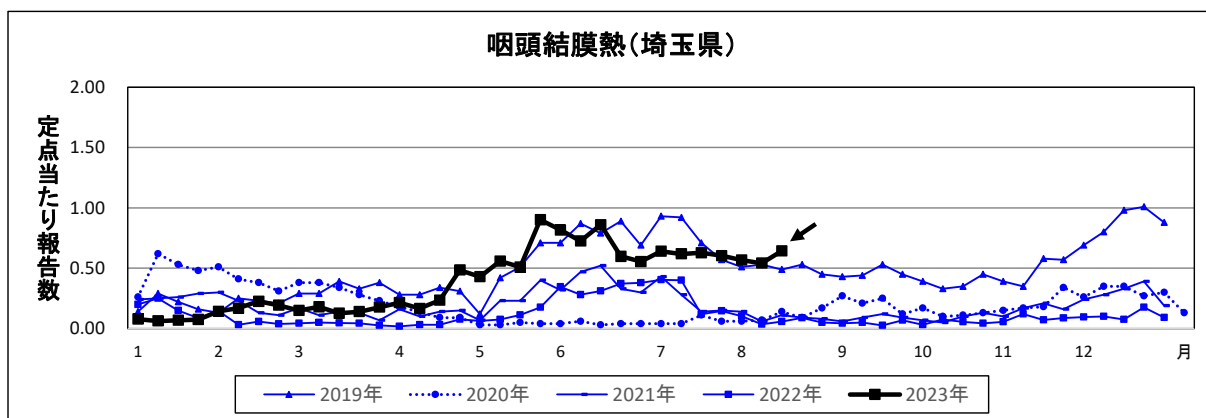


図4 咽頭結膜熱の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第33週)

(2023年8月22日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス	1	2
細菌性赤痢	1	4	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	6	95			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		29	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス		4	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病	1	1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	64
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		3	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		21	侵襲性肺炎球菌感染症	2	47
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)		8
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	37	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	2	295
急性脳炎	1	26	播種性クリプトコックス症	1	5
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		24	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		22	百日咳	4	51
ジアルジア症		3	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2023年第33週

8月14日～8月20日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)
		#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1	#1
全 県	報告数	184	4,685	81	92	169	326	22	133	2	36	131	12	1	11	-	-	-	-	-	3
	定点当たり	0.78	19.77	0.57	0.64	1.18	2.28	0.15	0.93	0.01	0.25	0.92	0.08	0.03	0.28	-	-	-	-	-	0.27
朝 霞	報告数	16	262	2	2	18	25	4	7	-	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.89	14.56	0.18	0.18	1.64	2.27	0.36	0.64	-	0.27	0.09	-	0.25	-	-	-	-	-	-	1.00
鴻 巣	報告数	28	491	5	1	7	12	1	3	-	3	8	2	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.65	28.88	0.50	0.10	0.70	1.20	0.10	0.30	-	0.30	0.80	0.20	-	-	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	5	125	1	2	4	7	-	10	-	2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.63	15.63	0.20	0.40	0.80	1.40	-	2.00	-	0.40	1.00	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数	-	113	-	13	-	-	-	1	-	-	5	-	*	*	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	22.60	-	4.33	-	-	-	0.33	-	-	1.67	-	*	*	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数	5	46	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.71	6.57	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数	9	150	6	6	6	17	1	7	-	-	11	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.69	11.54	0.75	0.75	0.75	2.13	0.13	0.88	-	-	1.38	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
加 須	報告数	-	98	1	-	-	-	1	2	-	-	6	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	10.89	0.20	-	-	-	0.20	0.40	-	-	1.20	0.20	-	1.00	-	-	-	-	-	-
春 日 部	報告数	6	255	3	6	35	59	5	12	-	2	4	-	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.60	25.50	0.50	1.00	5.83	9.83	0.83	2.00	-	0.33	0.67	-	-	-	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	16	566	22	14	21	9	2	10	-	3	7	1	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.23	43.54	2.75	1.75	2.63	1.13	0.25	1.25	-	0.38	0.88	0.13	-	-	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	11	192	3	2	1	33	-	8	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.22	21.33	0.60	0.40	0.20	6.60	-	1.60	-	0.20	0.40	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
草 加	報告数	15	525	3	11	5	19	1	3	1	5	7	-	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.79	27.63	0.25	0.92	0.42	1.58	0.08	0.25	0.08	0.42	0.58	-	-	-	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	23	712	13	4	28	27	3	14	-	4	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.96	29.67	0.87	0.27	1.87	1.80	0.20	0.93	-	0.27	0.47	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-
南 部	報告数	5	271	13	1	11	27	-	5	-	1	1	1	-	1	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.71	38.71	3.25	0.25	2.75	6.75	-	1.25	-	0.25	0.25	0.25	-	1.00	*	*	*	*	*	*
川 越 市	報告数	1	178	1	-	10	9	2	10	1	1	3	1	-	2	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.08	13.69	0.13	-	1.25	1.13	0.25	1.25	0.13	0.13	0.38	0.13	-	1.00	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	15	264	-	12	1	2	-	5	-	2	6	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.50	26.40	-	2.00	0.17	0.33	-	0.83	-	0.33	1.00	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
川 口 市	報告数	8	159	-	7	7	30	-	19	-	4	45	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.47	9.35	-	0.70	0.70	3.00	-	1.90	-	0.40	4.50	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
さいたま市	報告数	21	278	7	10	15	50	2	17	-	5	12	3	-	3	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.55	7.32	0.30	0.43	0.65	2.17	0.09	0.74	-	0.22	0.52	0.13	-	0.33	-	-	-	-	-	2.00

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

8月 22日

14:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第33週

8月14日～8月20日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	184	-	2	9	5	8	9	14	10	14	7	7	28	14	21	15	5	7	4	3	2
新型コロナウイルス感染症	4,685	51	72	102	64	62	43	45	42	53	55	65	367	254	652	559	573	609	416	367	234
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	81	15	15	26	12	9	3	1	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	92	-	-	12	19	18	13	11	11	1	2	3	2	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	169	-	3	5	6	15	29	17	16	28	12	12	21	-	5						
感染性胃腸炎	326	3	25	52	33	41	29	38	25	12	20	5	18	-	25						
水痘	22	-	-	6	4	4	-	-	1	1	2	2	2	-	-						
手足口病	133	1	11	30	37	14	17	7	6	3	1	3	3	-	-						
伝染性紅斑	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん	36	1	7	14	11	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	131	2	5	31	25	17	14	10	4	6	2	6	5	1	3						
流行性耳下腺炎	12	-	-	-	-	-	-	4	1	1	2	2	2	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	2	3	1	1	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第30週 (7月24日～7月30日)

令和5年8月23日

## <全国情報>

**インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:** インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鹿児島県(12.65)、熊本県(8.84)、宮崎県(8.84)、愛媛県(6.67)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は153例と前週と比較して増加し、28都道府県から報告があった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は佐賀県(31.79)、長崎県(30.29)、宮崎県(27.21)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの):** RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は徳島県(6.70)、三重県(4.84)、山形県(4.39)、島根県(4.39)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は大阪府(1.67)、福岡県(1.38)、兵庫県(1.23)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福岡県(3.27)、奈良県(3.12)、鳥取県(2.42)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(7.58)、愛媛県(5.41)、宮崎県(5.33)である。手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は新潟県(7.09)、島根県(6.78)、福岡県(3.69)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は北海道(0.17)、岩手県(0.10)、栃木県(0.06)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は山形県(21.86)、岩手県(14.77)、青森県(10.66)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は福島県(0.41)、北海道(0.11)、山形県(0.11)、群馬県(0.11)である。

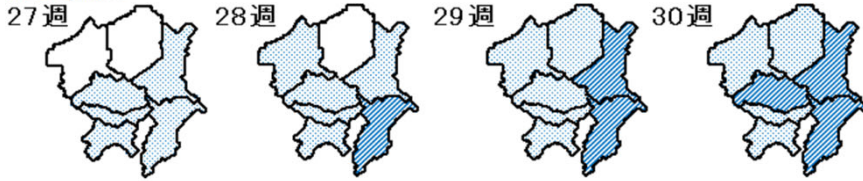
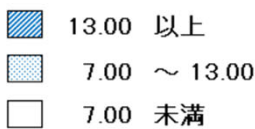
**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.33)、富山県(0.20)、静岡県(0.20)、大分県(0.18)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。4都道府県から4例報告があり、年齢別では1～4歳(1例)、5～9歳(2例)、70歳以上(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年第30週(7月24日～7月30日)、2023年第31週(7月31日～8月6日):通巻第25巻第30・31合併号 より

## <関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、千葉県(18.36)、茨城県(16.70)、埼玉県(13.38)からの報告が多い。

### 新型コロナウイルス感染症



2023年 30週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	8,088	1,378	71	21	33	268	262	500	223
	定点当たり	1.64	0.90	0.59	0.28	0.38	1.03	1.29	1.20	0.61
新型コロナウイルス感染症	報告数	78,502	20,011	2,004	937	865	3,493	3,728	4,613	4,371
	定点当たり	15.91	13.12	16.70	12.33	9.94	13.38	18.36	11.12	12.04
RSウイルス感染症	報告数	7,073	1,451	155	111	105	245	147	308	380
	定点当たり	2.25	1.51	2.07	2.31	1.94	1.49	1.16	1.18	1.65
咽頭結膜熱	報告数	1,677	411	40	5	47	99	46	103	71
	定点当たり	0.53	0.43	0.53	0.10	0.87	0.60	0.36	0.39	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,135	1,290	158	38	44	267	193	349	241
	定点当たり	1.32	1.35	2.11	0.79	0.81	1.63	1.52	1.34	1.05
感染性胃腸炎	報告数	10,239	3,472	240	85	211	765	494	966	711
	定点当たり	3.26	3.62	3.20	1.77	3.91	4.66	3.89	3.70	3.09
水痘	報告数	309	110	8	1	7	29	13	28	24
	定点当たり	0.10	0.11	0.11	0.02	0.13	0.18	0.10	0.11	0.10
手足口病	報告数	4,001	950	182	94	27	216	121	170	140
	定点当たり	1.27	0.99	2.43	1.96	0.50	1.32	0.95	0.65	0.61
伝染性紅斑	報告数	66	16	-	3	1	2	3	2	5
	定点当たり	0.02	0.02	-	0.06	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02
突発性発しん	報告数	786	232	14	12	16	50	31	65	44
	定点当たり	0.25	0.24	0.19	0.25	0.30	0.30	0.24	0.25	0.19
ヘルパンギーナ	報告数	13,629	3,445	251	239	252	705	534	840	624
	定点当たり	4.34	3.59	3.35	4.98	4.67	4.30	4.20	3.22	2.71
流行性耳下腺炎	報告数	177	59	-	3	6	13	10	15	12
	定点当たり	0.06	0.06	-	0.06	0.11	0.08	0.08	0.06	0.05
急性出血性結膜炎	報告数	8	3	-	-	-	1	1	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.02	0.03	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	350	143	20	9	4	18	19	14	59
	定点当たり	0.50	0.68	1.18	0.75	0.29	0.43	0.54	0.36	1.18
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	4	2	1	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.02	0.05	0.15	0.14	-	-	0.11	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	20	4	-	-	-	2	-	-	2
	定点当たり	0.04	0.05	-	-	-	0.18	-	-	0.17
マイコプラズマ肺炎	報告数	17	2	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.04	0.02	0.08	-	-	-	-	-	0.08
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--:0.00)

# 全国・関東情報

第31週 (7月31日～8月6日)

令和5年8月23日

## <全国情報>

**インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:** インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鹿児島県(7.63)、宮崎県(7.24)、福岡県(5.69)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は129例と前週と比較して減少し、21都道府県から報告があった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(34.69)、長崎県(28.46)、宮崎県(25.84)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの):** RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第28週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(6.75)、富山県(4.93)、高知県(4.85)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大阪府(2.38)、福岡県(1.83)、奈良県(1.53)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(2.95)、奈良県(2.94)、福岡県(2.48)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(6.36)、石川県(5.21)、宮崎県(5.14)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(6.87)、島根県(5.61)、宮崎県(4.39)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は岡山県(0.13)、岩手県(0.10)、静岡県(0.07)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第28週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は山形県(17.79)、岩手県(9.28)、北海道(8.29)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(0.28)、香川県(0.18)、長野県(0.17)、大分県(0.17)である。

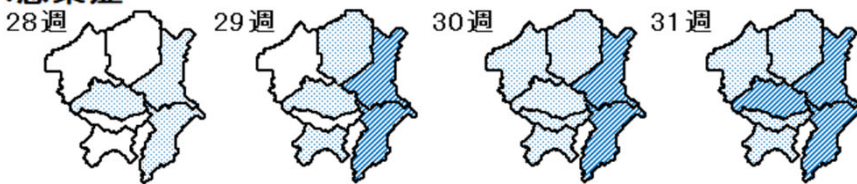
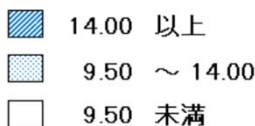
**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は長野県(0.25)、山口県(0.22)、静岡県(0.20)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告は減少した。福島県から1例報告があり、年齢別では10代であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年30週(7月24日～7月30日)、2023年第31週(7月31日～8月6日):通巻第25巻第30・31合併号 より

## <関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、千葉県(17.92)、茨城県(17.38)、埼玉県(14.70)からの報告が多い。

### 新型コロナウイルス感染症



2023年 31週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	7,090	1,428	124	23	54	219	235	508	265
	定点当たり	1.44	0.94	1.03	0.30	0.62	0.84	1.15	1.23	0.74
新型コロナウイルス感染症	報告数	77,937	20,359	2,086	963	866	3,838	3,655	4,750	4,201
	定点当たり	15.81	13.40	17.38	12.67	9.95	14.70	17.92	11.53	11.70
RSウイルス感染症	報告数	5,854	1,114	143	97	142	184	93	250	205
	定点当たり	1.87	1.17	1.91	2.02	2.63	1.12	0.73	0.97	0.91
咽頭結膜熱	報告数	1,993	490	41	11	67	93	60	141	77
	定点当たり	0.64	0.51	0.55	0.23	1.24	0.57	0.47	0.55	0.34
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,864	1,268	156	41	32	277	187	301	274
	定点当たり	1.23	1.33	2.08	0.85	0.59	1.69	1.46	1.17	1.21
感染性胃腸炎	報告数	9,722	3,202	214	67	209	738	500	874	600
	定点当たり	3.10	3.36	2.85	1.40	3.87	4.50	3.91	3.40	2.65
水痘	報告数	305	93	10	2	7	19	7	28	20
	定点当たり	0.10	0.10	0.13	0.04	0.13	0.12	0.05	0.11	0.09
手足口病	報告数	3,815	882	177	83	17	203	105	158	139
	定点当たり	1.22	0.93	2.36	1.73	0.31	1.24	0.82	0.61	0.62
伝染性紅斑	報告数	43	9	1	1	1	1	1	2	2
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
突発性発しん	報告数	848	276	17	20	20	59	34	70	56
	定点当たり	0.27	0.29	0.23	0.42	0.37	0.36	0.27	0.27	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	9,581	2,133	146	142	158	466	310	526	385
	定点当たり	3.06	2.24	1.95	2.96	2.93	2.84	2.42	2.05	1.70
流行性耳下腺炎	報告数	194	67	1	1	15	13	7	7	23
	定点当たり	0.06	0.07	0.01	0.02	0.28	0.08	0.05	0.03	0.10
急性出血性結膜炎	報告数	10	7	1	-	-	6	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.03	0.06	-	-	0.15	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	373	169	21	11	7	13	22	17	78
	定点当たり	0.54	0.81	1.24	0.92	0.50	0.32	0.65	0.45	1.47
細菌性髄膜炎 #2	報告数	14	3	-	1	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.03	0.03	-	0.14	-	-	-	0.08	-
無菌性髄膜炎	報告数	18	4	-	-	1	-	-	1	2
	定点当たり	0.04	0.05	-	-	0.11	-	-	0.04	0.17
マイコプラズマ肺炎	報告数	20	4	1	-	-	-	-	1	2
	定点当たり	0.04	0.05	0.08	-	-	-	-	0.04	0.17
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)



感染症発生動向調査  
2023年

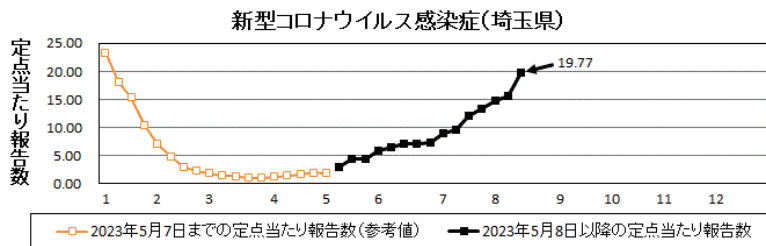
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第21週](#)

## 感染症の流行状況 2023年 第33週

2023年第33週（8月14日～8月20日）の要点 令和5年8月23日

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週と比較して大きく増加し、27週以降、増加傾向にあります。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">手足口病</a>	→	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↑	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	↑	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↓	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↓	★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↓	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）\*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン